令和7年8月26日

在宅介護実態調査 実施概要

1 調査名

在宅介護実態調査

2 目 的

介護保険事業計画の策定にあたり、在宅で要支援・要介護認定を受けている方の家族介護の状況や介護保険サービスの利用状況を分析し、「在宅生活の継続」と「介護者の就労継続」に資するサービスの在り方を検討する。

3 調査概要

(1)調査対象

在宅で生活している要支援・要介護認定者のうち、更新申請・区分変更申請に伴う認定調査を受けた方

※「在宅で生活している」の在宅の定義は、医療機関に入院している者、施設等(特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、特定施設、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホーム)に入所 または入居している人を除くものとする。

(2)調査期間

令和7年11月10日(月)~12月5日(金)

(3)調査件数

2,000件

(4)調査方法

配付方法は郵送

回答方法は調査票(紙)または電子回答の選択方式

(5)調査構成・対象者

調査票 資料1-4(2)のとおり

※設問はすべて厚生労働省が提示している項目

4 調査結果

調査結果は要介護認定データ(認定者の属性・要介護度・利用している介護保険サービス等) と結び付け、厚生労働省が提供している集計分析ソフトを利用して分析し、報告書にまとめる。